



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 立川ブラインド工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7989 URL <https://www.blind.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池崎 久也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 小野 寿也 TEL 03-5484-6142
 定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 2025年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	41,407	0.2	4,361	7.8	4,376	1.1	2,802	3.5
2023年12月期	41,305	0.0	4,046	5.9	4,327	8.0	2,708	7.5

(注) 包括利益 2024年12月期 3,454百万円(△4.1%) 2023年12月期 3,601百万円(50.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	148.63	—	5.7	6.9	10.5
2023年12月期	143.20	—	6.0	6.9	9.8

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 一百万円 2023年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	63,842	52,988	83.0	2,636.03
2023年12月期	63,142	50,442	72.9	2,477.47

(参考) 自己資本 2024年12月期 52,988百万円 2023年12月期 46,019百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,643	△1,305	△786	14,977
2023年12月期	4,314	△2,928	△1,978	15,402

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	12.00	—	24.00	36.00	673	25.1	1.5
2024年12月期	—	14.00	—	32.00	46.00	901	31.0	1.8
2025年12月期(予想)	—	17.00	—	38.00	55.00		38.1	

(注) 2024年11月6日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」において公表しておりました、2025年12月期の年間配当予想51円を55円に変更しております。詳細につきましては、本日(2025年2月12日)公表致しました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	1.6	1,950	△10.4	2,030	△11.2	1,430	△7.1	71.14
通期	42,800	3.4	4,400	0.9	4,600	5.1	2,900	3.5	144.27

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期	20,763,600株	2023年12月期	20,763,600株
-----------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年12月期	661,897株	2023年12月期	2,188,321株
-----------	----------	-----------	------------

③ 期中平均株式数

2024年12月期	18,855,267株	2023年12月期	18,915,118株
-----------	-------------	-----------	-------------

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	31,685	0.9	2,762	4.6	3,280	2.6	2,250	2.3
2023年12月期	31,410	1.0	2,641	4.0	3,197	3.7	2,199	1.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	119.34	—
2023年12月期	116.28	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	48,175	39,962	83.0	1,987.99
2023年12月期	45,512	36,101	79.3	1,943.55

(参考) 自己資本 2024年12月期 39,962百万円 2023年12月期 36,101百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2025年3月4日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料等は、2025年2月12日(水)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. その他	18
(1) 役員の異動	18
(2) その他	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、景気は緩やかな回復基調となった一方、不安定な国際情勢に伴う原材料価格、エネルギー価格の高止まり、物流や建設業界の長時間労働の制限や人手不足等により先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループ関連の建設・住宅業界は、住宅の新設着工戸数が戸建を中心に伸び悩んでおり、長期的に見ても世帯数の減少や住宅の長寿命化等により年々減少傾向にある等、厳しい環境となっております。

このような環境の下、当社グループは、2023年12月期から2025年12月期までの中期経営計画「タチカワビジョン2025～継続と進化～」の実現に向けて、今後も安定した収益を確保できる事業体制の構築や、建築物内外の生活環境の改善による社会貢献を継続しながら、「ものづくりとマーケティング」「経営基盤の強化」「サステナビリティへの取組み」に注力し、時代のニーズに応じて進化させてまいります。

当期の室内外装品関連事業においては、生活様式や働き方が大きく変化する中、多様化するニーズに応じた、より安心・安全で快適な住空間づくりを目指し、顧客満足度の高い製品の開発等に注力したほか、高付加価値製品の訴求による新規マーケットの開拓にも注力してまいりました。また、技術面においては、技術研究棟を建設し、2024年10月より稼働開始致しました。環境に配慮した製品開発、技術力強化を推進するとともに、新技術や新素材、新製法を活用した研究開発を加速し、さらなる企業価値の向上につなげてまいります。

駐車場装置関連事業においては、くし歯式の強みを活かした営業展開により新規開拓に取り組むとともに、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案の推進による受注の獲得と、高騰する原材料価格の原価管理を徹底することで、収益の獲得に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、顧客ニーズに応えた個別製品の開発による提案営業を進め、新規顧客獲得に注力するとともに、原価高騰の影響下においても、生産体制の改善等により収益獲得に努めてまいりました。2024年1月1日付で事業譲受したサーボモータ事業については、生産体制を整備し、3月に「バッテリー駆動用ACサーボモータ」を発売し、自動化や省人化に向けた提案活動を開始しております。

なお、駐車場装置関連事業と減速機関連事業を展開している当社連結子会社の富士変速機株式会社は、当社との簡易株式交換により、2024年10月28日をもって当社の完全子会社となりました。今後はグループ全体の企業価値の最大化を目指し、協働体制を深化させることで、シナジー効果の創出に取り組んでまいります。

サステナビリティへの取組みについては、サステナビリティ基本方針を踏まえ特定したマテリアリティに対し、CO2排出量削減等の課題解決に向け、アクションプランを実行に移し、目標達成に向けた取組みを推進しております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は41,407百万円（前期比0.2%増）、営業利益は4,361百万円（前期比7.8%増）、経常利益は4,376百万円（前期比1.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,802百万円（前期比3.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[室内外装品関連事業]

「安心・安全・快適・健康・環境」をキーワードに、多様化するニーズを的確に捉えた製品開発に努めるとともに、新たな需要喚起による市場開拓、新製品の早期市場浸透を進めてまいりました。

カーボンニュートラルへの意識の高まりを背景に、環境に配慮した木製素材への注目が集まっていることを受け、木製ブラインド「フォレティア」シリーズにおいて、国産木材を使用したスラット（羽根）、自然由来の塗料を使用した桐製スラット、環境に配慮した材料を使用したスラット等を追加しリニューアルしたほか、自分らしいスタイルのある空間を表現できるデザインブラインド「アフタービート」シリーズもリニューアルしました。フォレティアとアフタービートにおいては、リモコンやスイッチで簡単に操作できる電動製品「ホームタコス」を新たにラインナップし、充電式のバッテリーを搭載した「バッテリー仕様」も拡充致しました。

また、調光ができるファブリック製品の需要の高まりに対応するため、タテ型ブラインドのスタイリッシュさと、カーテンのやさしい雰囲気と併せ持ち、採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」を発売し、当社の強みである製品バリエーションを更に拡大させ、プロダクトミックス提案の強化を図っております。

更に、光熱費の高騰や省エネ意識、高層マンション等での防災需要の高まりを受け、断熱性に優れた「ハニカムスクリーン プレア」の生地ラインナップのリニューアルや、調光ロールスクリーン「ルミエ」の防災生地を拡充致しました。

その他、「タチカワブラインド新製品発表会」を開催し、“広がる、彩り豊かな暮らし方”をテーマに、今年発売の新製品をはじめ、新たな価値観や多様化するニーズに対応する製品を訴求してまいりました。

以上の結果、売上高は34,835百万円（前期比1.5%増）となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等の収益改善に努めたことにより、3,701百万円（前期比6.2%増）となりました。

[駐車場装置関連事業]

既設物件に対する付加価値提案による改修や保守の受注獲得に努めましたが、主力の「パズルタワー」の新設工事が減少したことにより、売上高は3,065百万円（前期比3.6%減）となりました。営業利益につきましては、原材料価格が高止まりしている中、新設物件に対する原価の先行管理の徹底に努めたことにより、425百万円（前期比87.6%増）となりました。

[減速機関連事業]

工作機械需要に弱さがみられる中、新規サーボモータ事業等の営業展開に取り組みましたが、各種減速機の受注が低調に推移したことにより、売上高は3,506百万円（前期比7.8%減）となりました。営業利益につきましては、経費節減等に取り組みましたが、原材料価格の高止まりや売上高の減少により、234百万円（前期比30.2%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は63,842百万円で、前連結会計年度末と比較し700百万円の増加となりました。

(資産)

流動資産は39,563百万円で、前連結会計年度末と比較し452百万円の増加となりました。これは主に、電子記録債権、棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は24,279百万円で、前連結会計年度末と比較し247百万円の増加となりました。これは主に、株価上昇に伴う投資有価証券の増加や、退職給付に係る資産の増加によるものであります。

(負債)

負債は10,854百万円で、前連結会計年度末と比較し1,845百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、電子記録債務が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は52,988百万円で、前連結会計年度末と比較し2,545百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益の計上により増加したことによるものであります。なお、上場子会社との株式交換により、非支配株主持分が減少し自己資本が増加したため、自己資本比率は83.0%と、前連結会計年度末と比較し、10.1ポイントの増加となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

[キャッシュ・フローの状況]

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、424百万円減少し、14,977百万円となりました。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、1,643百万円の増加（前期は4,314百万円の増加）となりました。

これは税金等調整前当期純利益4,333百万円に対し、仕入債務の減少額1,828百万円、法人税等の支払額1,477百万円等による減少があった一方で、減価償却費1,171百万円等による増加があったことによるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、1,305百万円の減少（前期は2,928百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,077百万円によるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、786百万円の減少（前期は1,978百万円の減少）となりました。

これは主に、配当金の支払743百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	69.2	70.1	70.1	72.9	83.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	42.2	36.4	34.6	41.0	42.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	226,312.8	434,851.8	378,038.9	382,650.7	497,629.1

(注) 1 各指標は、いずれも連結ベースでの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率 : 自己資本÷総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額÷総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債÷営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー÷利払い

- 2 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後の期末発行済株式数により算出しております。
 3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
 4 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、国内景気は、雇用・所得環境の改善が進む中で、景気は緩やかな回復が続くことが期待されますが、一方で長期化する原材料価格、エネルギー価格の高騰や、為替相場の不安定な動き、中国経済の減速等、事業環境を取り巻く状況は先行きが不透明です。

このような環境の下、中期経営計画「タチカワビジョン2025～継続と進化～」の最終年度となる2025年12月期は、目標業績を必達し、計画に掲げた各重点戦略の総仕上げを推進してまいります。

室内外装品関連事業におきましては、多様化するニーズを的確に捉え、「安心・安全・快適・健康・環境」の5つのテーマを具現化し、新たな市場の開拓や需要創造に繋がる製品開発を推進してまいります。また、需要動向の変化に応じた生産拠点毎の生産品目の見直しや、事業拠点の整備、人的資本投資の強化を推進することで、今後も安定した収益を確保できる事業体制を構築してまいります。

駐車場装置関連事業、減速機関連事業におきましては、同事業を展開する富士変速機株式会社の完全子会社化により、築き上げたグループ会社内の協働体制を深化させ、シナジー効果を創出してまいります。

駐車場装置関連事業では、業界トップレベルの入出庫スピードや省エネ性、耐震性を誇る当社のくし歯技術「パズルタワー」や、大型ハイスpek仕様「パズルタワービヨンド」の積極的な提案活動を展開するとともに、ホテルやマンションなど、室内外装品関連事業と共通する販売ターゲット先への営業活動を効率的に進めてまいります。

減速機関連事業では、物流・工場自動化設備等の成長分野を中心に、昨年事業譲受したサーボモータ事業を拡大させ、また、室内外装品関連事業の取引先を活用し、更なるシェア拡大を図ってまいります。

これらを踏まえ、次期の業績につきましては、売上高42,800百万円、営業利益4,400百万円、経常利益4,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,900百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識し、企業価値および株主価値の向上に取り組んでおります。利益配分につきましては、配当水準を維持または増配を継続することを基本方針とし、将来の事業展開と財務基盤の強化に必要な内部留保を確保しながら、安定・継続的な配当を行っております。

上記の方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株当たり32円とさせていただきます。これにより、1株当たりの年間配当金は46円（うち中間配当金14円）となる予定です。

次期におきましては、業績予想および配当の基本方針等を総合的に鑑み、1株当たり55円（中間配当金17円、期末配当金38円）を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社および連結子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、更に各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。また、当社のその他の関係会社として有限会社立川恒産がありますが、当社との取引関係はありません。

当社グループの事業内容と、当該事業に係わる各社の位置付けならびにセグメントとの関連は次のとおりであります。なお、事業内容とセグメントの区分は同一であります。

[室内外装品関連事業]

当社は、各種ブラインド、可動式間仕切等の製造ならびに販売をしております。ブラインド、間仕切等の部品および一部の製品は連結子会社である立川機工株式会社および富士変速機株式会社にて製造され、当社にて購入し、販売しております。また、布製ブラインドの加工ならびに組立を連結子会社である立川布帛工業株式会社および滋賀立川布帛工業株式会社に委託し、当社にて販売しております。各種室内外装品の施工ならびに一部の販売は連結子会社である立川装備株式会社で行っております。また、製品および部品の輸出ならびに輸入に係わる業務は連結子会社であるタチカワトレーディング株式会社が行っております。在庫品管理業務の一部は連結子会社であるタチカワサービス株式会社が行っております。中国国内における各種ブラインドの製造・販売ならびに日本国内で販売する一部製品および部品の製造は、連結子会社である立川窗飾工業（上海）有限公司が行っております。

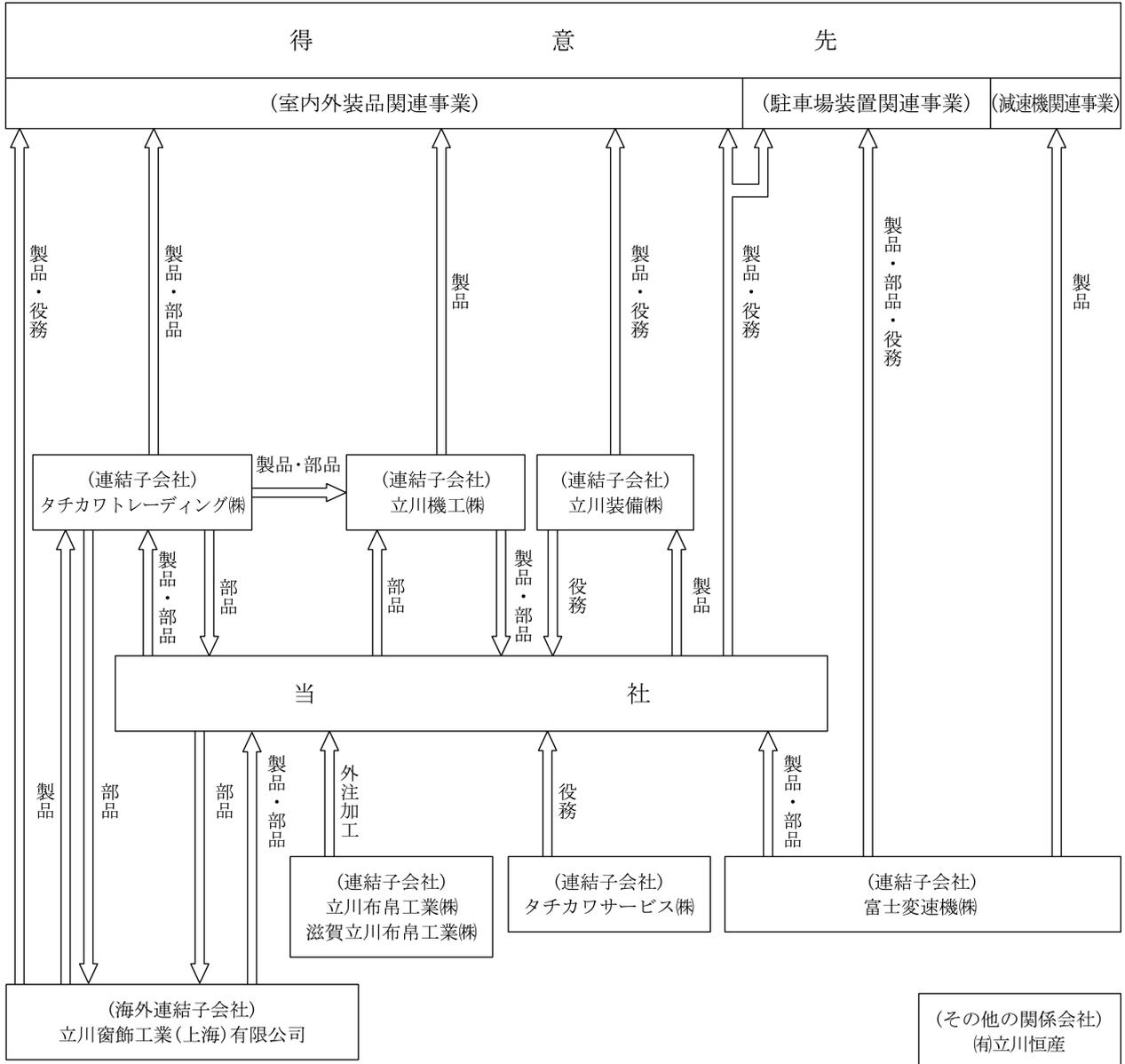
[駐車場装置関連事業]

連結子会社である富士変速機株式会社にて機械式立体駐車装置の製造・販売ならびに保守点検業務を行っております。

[減速機関連事業]

連結子会社である富士変速機株式会社にて減速機類の製造ならびに販売をしております。その一部は電動ブラインドの部品として当社が購入しております。

事業の系統図は、次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,462,818	15,537,861
受取手形、売掛金及び契約資産	9,136,733	9,005,235
電子記録債権	6,976,485	7,168,147
商品及び製品	791,935	866,250
仕掛品	1,621,465	1,680,284
未成工事支出金	18,359	53,802
原材料及び貯蔵品	4,645,549	4,958,631
前渡金	25,603	38,385
前払費用	210,622	201,686
その他	300,643	138,940
貸倒引当金	△79,641	△85,656
流動資産合計	39,110,573	39,563,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,524,063	17,039,823
減価償却累計額	△10,362,137	△10,617,032
建物及び構築物（純額）	6,161,926	6,422,790
機械装置及び運搬具	11,689,711	11,634,261
減価償却累計額	△9,236,624	△9,470,493
機械装置及び運搬具（純額）	2,453,086	2,163,767
工具、器具及び備品	5,657,587	5,820,746
減価償却累計額	△5,490,882	△5,555,640
工具、器具及び備品（純額）	166,705	265,106
土地	8,606,178	8,462,924
リース資産	356,661	386,074
減価償却累計額	△256,755	△271,630
リース資産（純額）	99,906	114,444
建設仮勘定	292,619	56,576
有形固定資産合計	17,780,421	17,485,609
無形固定資産		
ソフトウェア	154,023	94,722
リース資産	3,974	10,819
その他	147,268	315,692
無形固定資産合計	305,266	421,234
投資その他の資産		
投資有価証券	3,340,814	3,626,611
繰延税金資産	805,500	639,829
退職給付に係る資産	558,702	796,602
その他	1,344,669	1,348,983
貸倒引当金	△103,707	△39,674
投資その他の資産合計	5,945,979	6,372,353
固定資産合計	24,031,667	24,279,196
資産合計	63,142,241	63,842,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,470,740	1,886,644
電子記録債務	3,384,781	2,128,123
リース債務	37,716	43,967
未払金	1,319,294	1,323,292
未払法人税等	941,379	986,802
賞与引当金	227,128	240,303
役員賞与引当金	63,282	66,090
製品保証引当金	19,425	11,613
工事損失引当金	22,597	-
その他	1,476,796	1,230,009
流動負債合計	9,963,143	7,916,845
固定負債		
リース債務	77,136	94,030
役員退職慰労引当金	427,897	465,867
退職給付に係る負債	2,217,264	2,351,559
繰延税金負債	-	11,718
その他	14,028	14,028
固定負債合計	2,736,326	2,937,203
負債合計	12,699,469	10,854,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,580,829	7,633,412
利益剰余金	38,019,861	40,117,963
自己株式	△1,805,212	△566,643
株主資本合計	45,270,478	51,659,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	677,627	1,101,680
繰延ヘッジ損益	△1,576	-
為替換算調整勘定	84,737	112,863
退職給付に係る調整累計額	△11,523	114,438
その他の包括利益累計額合計	749,265	1,328,983
非支配株主持分	4,423,027	-
純資産合計	50,442,771	52,988,715
負債純資産合計	63,142,241	63,842,765

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	41,305,422	41,407,715
売上原価	24,432,378	24,294,289
売上総利益	16,873,043	17,113,426
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,742,422	1,730,363
販売促進費	1,053,293	892,744
貸倒引当金繰入額	△245	394
製品保証引当金繰入額	14,791	△268
役員報酬及び給料手当	5,388,948	5,521,057
賞与引当金繰入額	151,165	159,860
役員賞与引当金繰入額	63,192	66,217
退職給付費用	215,913	231,067
役員退職慰労引当金繰入額	43,398	44,810
減価償却費	234,771	161,048
その他	3,918,828	3,944,817
販売費及び一般管理費合計	12,826,481	12,752,113
営業利益	4,046,562	4,361,312
営業外収益		
受取利息	3,392	5,225
受取配当金	88,254	100,573
不動産賃貸料	36,994	37,612
受取保険金	75,382	665
保険配当金	28,368	22,257
為替差益	9,936	14,291
その他	54,904	58,033
営業外収益合計	297,233	238,658
営業外費用		
支払利息	5	382
不動産賃貸原価	7,451	8,665
自己株式取得費用	3,958	-
支払手数料	-	208,308
その他	5,297	5,832
営業外費用合計	16,714	223,188
経常利益	4,327,081	4,376,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	4,265	3,268
投資有価証券売却益	28,813	241,807
受取補償金	33,500	-
特別利益合計	66,578	245,076
特別損失		
固定資産除売却損	51,612	1,889
減損損失	-	286,382
特別損失合計	51,612	288,271
税金等調整前当期純利益	4,342,047	4,333,586
法人税、住民税及び事業税	1,479,142	1,534,746
法人税等調整額	△9,422	△66,305
法人税等合計	1,469,719	1,468,440
当期純利益	2,872,328	2,865,146
非支配株主に帰属する当期純利益	163,770	62,759
親会社株主に帰属する当期純利益	2,708,557	2,802,387

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	2,872,328	2,865,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	330,576	433,470
繰延ヘッジ損益	8,087	1,576
為替換算調整勘定	12,164	28,126
退職給付に係る調整額	378,505	125,988
その他の包括利益合計	729,335	589,161
包括利益	3,601,663	3,454,307
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,411,783	3,382,105
非支配株主に係る包括利益	189,879	72,202

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,475,000	4,395,094	35,941,556	△986,467	43,825,183
当期変動額					
剰余金の配当			△630,253		△630,253
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,708,557		2,708,557
自己株式の取得				△818,744	△818,744
自己株式の処分					—
株式交換による変動額					—
連結子会社に対する持 分変動に伴う資本剰余 金の増減					—
連結子会社株式の取得 による持分の増減		185,735			185,735
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	185,735	2,078,304	△818,744	1,445,295
当期末残高	4,475,000	4,580,829	38,019,861	△1,805,212	45,270,478

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	363,692	△9,663	72,572	△380,562	46,039	4,760,935	48,632,158
当期変動額							
剰余金の配当							△630,253
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,708,557
自己株式の取得							△818,744
自己株式の処分							—
株式交換による変動額							—
連結子会社に対する持 分変動に伴う資本剰余 金の増減							—
連結子会社株式の取得 による持分の増減						△485,539	△299,804
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	313,935	8,087	12,164	369,038	703,225	147,631	850,857
当期変動額合計	313,935	8,087	12,164	369,038	703,225	△337,907	1,810,613
当期末残高	677,627	△1,576	84,737	△11,523	749,265	4,423,027	50,442,771

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,475,000	4,580,829	38,019,861	△1,805,212	45,270,478
当期変動額					
剰余金の配当			△704,284		△704,284
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,802,387		2,802,387
自己株式の取得				△164,734	△164,734
自己株式の処分					—
株式交換による変動額		718,017		1,403,303	2,121,320
連結子会社に対する持 分変動に伴う資本剰余 金の増減		2,334,565			2,334,565
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,052,583	2,098,102	1,238,568	6,389,254
当期末残高	4,475,000	7,633,412	40,117,963	△566,643	51,659,732

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	677,627	△1,576	84,737	△11,523	749,265	4,423,027	50,442,771
当期変動額							
剰余金の配当							△704,284
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,802,387
自己株式の取得							△164,734
自己株式の処分							—
株式交換による変動額							2,121,320
連結子会社に対する持 分変動に伴う資本剰余 金の増減							2,334,565
連結子会社株式の取得 による持分の増減							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	424,053	1,576	28,126	125,961	579,717	△4,423,027	△3,843,309
当期変動額合計	424,053	1,576	28,126	125,961	579,717	△4,423,027	2,545,944
当期末残高	1,101,680	—	112,863	114,438	1,328,983	—	52,988,715

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,342,047	4,333,586
減価償却費	1,205,495	1,171,947
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,398	13,175
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,252	2,807
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	229,347	△29,054
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△138,178	123,452
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	22,868	37,970
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	8,316	△7,812
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	22,597	△22,597
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,542	△63,639
固定資産除売却損益 (△は益)	47,347	△1,378
減損損失	-	286,382
投資有価証券売却損益 (△は益)	△28,813	△241,807
受取利息及び受取配当金	△91,646	△105,798
支払利息	5	382
為替差損益 (△は益)	△10,424	△10,508
売上債権の増減額 (△は増加)	144,478	△92,841
棚卸資産の増減額 (△は増加)	187,363	△384,498
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,044,280	△1,828,990
未払金の増減額 (△は減少)	△83,937	25,729
その他	497,105	△191,012
小計	5,306,797	3,015,494
利息及び配当金の受取額	91,653	105,519
利息の支払額	△11	△3
法人税等の支払額	△1,084,435	△1,477,839
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,314,003	1,643,171
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,866,684	△1,077,972
有形固定資産の売却による収入	17,912	11,428
無形固定資産の取得による支出	△47,802	△107,190
投資有価証券の売却による収入	49,165	581,436
投資有価証券の取得による支出	△11,559	△1,377
事業譲受による支出	-	△196,906
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△159,161	△14,896
定期預金の純増減額 (△は増加)	89,998	△500,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,928,131	△1,305,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△68,877	△43,441
配当金の支払額	△630,549	△703,171
非支配株主への配当金の支払額	△42,249	△39,895
自己株式の取得による支出	△818,536	△163,724
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	△117,937	164,760
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△299,804	-
その他	△241	△1,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,978,195	△786,482
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,504	23,832
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△575,818	△424,957
現金及び現金同等物の期首残高	15,978,071	15,402,252
現金及び現金同等物の期末残高	15,402,252	14,977,295

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業部門・事業会社を置き、それぞれ取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は事業部門・事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「室内外装品関連事業」、「駐車場装置関連事業」および「減速機関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

「室内外装品関連事業」はブラインド、間仕切、カーテンレール等の製造、販売、内装工事を行っております。

「駐車場装置関連事業」は機械式立体駐車装置の製造、販売ならびに保守点検業務を行っております。「減速機関連事業」は減速機類の製造ならびに販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、製造原価に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	34,323,611	3,179,951	3,801,858	41,305,422	—	41,305,422
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	102,968	102,968	△102,968	—
計	34,323,611	3,179,951	3,904,827	41,408,391	△102,968	41,305,422
セグメント利益	3,484,295	226,796	335,470	4,046,562	—	4,046,562
セグメント資産	50,600,445	2,872,743	3,664,287	57,137,475	6,004,765	63,142,241
その他の項目						
減価償却費	981,969	57,804	165,720	1,205,495	—	1,205,495
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,074,917	12,808	204,977	2,292,703	—	2,292,703

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

(2) セグメント資産のうち調整額に含めた全社資産の金額は、6,018,086千円であり、その主なものは富士変速機株式会社での余資運用資金(現金預金)ならびに長期投資資金(投資有価証券)等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	34,835,512	3,065,349	3,506,853	41,407,715	—	41,407,715
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	79,182	79,182	△79,182	—
計	34,835,512	3,065,349	3,586,036	41,486,897	△79,182	41,407,715
セグメント利益	3,701,518	425,562	234,231	4,361,312	—	4,361,312
セグメント資産	51,640,348	2,735,281	4,012,844	58,388,474	5,454,291	63,842,765
その他の項目						
減価償却費	958,131	46,529	167,285	1,171,947	—	1,171,947
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,068,320	6,316	244,112	1,318,750	—	1,318,750

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。
 - (2) セグメント資産のうち調整額に含めた全社資産の金額は、5,454,291千円であり、その主なものは富士変速機株式会社での余資運用資金（現金預金）ならびに長期投資資金（投資有価証券）等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	2,477.47円	2,636.03円
1株当たり当期純利益	143.20円	148.63円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	50,442,771	52,988,715
純資産の部の合計額から 控除する金額(千円)	4,423,027	—
(うち非支配株主持分(千円))	(4,423,027)	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	46,019,743	52,988,715
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	18,575,279	20,101,703

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,708,557	2,802,387
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,708,557	2,802,387
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	18,915,118	18,855,267

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

(2025年3月28日付)

退任予定取締役

取締役

社外取締役

藤堂 孝夫 (執行役員 福岡支店長に就任予定)

宮本 實

(2) その他

該当事項はありません。